

経済学研究科

1. 一般入試

■ 受験資格

7、8ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■ プログラムの選択について

経済学専攻志願者は選択する予定のプログラム(「修士 (M. A.) プログラム」「博士5年(Ph. D.)プログラム」のいずれか)を、各様式のコース欄に記入してください

■ 入試日程

< 秋 季 > ※研修生との併願制度：なし

※第一次試験(筆記試験)を実施しますが、英語能力証明書、経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績証明書の提出により筆記試験が免除になる場合があります。

出 願 期 間	2015年9月9日(水)～9月16日(水)	
第一次試験日 (筆記試験)	2015年10月11日(日)	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします 受験票は、試験日の1週間前迄には発送します
一次合格発表	2015年10月11日(日) 16:00	大学院棟1階外ガラス掲示板
第二次試験日 (口述試験)	2015年10月11日(日)	一次合格発表後に実施します
最終合格発表	2015年10月14日(水) 10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2015年10月15日(木)～10月23日(金)	

< 春 季 > ※研修生との併願制度：なし

※秋季入試とは異なり、筆記試験を実施しません。出願する場合は、英語能力証明書、経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績証明書の提出が必要となります。

出 願 期 間	2016年2月3日(水)～2月10日(水)	
口 述 試 験 日	2016年2月27日(土)	試験会場・試験時間等は、後日発送する受験票でお知らせします(10:00～開始を予定) 受験票は、試験日の1週間前迄には発送します
最終合格発表	2016年3月2日(水) 10:00	発表方法は、口述試験時にお知らせします
入学手続期間	2016年3月3日(木)～3月11日(金)	

■ 出願手続きについて

「出願に際しての注意事項」は入試要項の P. 13 および大学院HPに、指定様式は入試要項 P. 127 以降および大学院HPに掲載しています。

1) 入学検定料 35,000円 (出願に際しての注意事項を参照の上、出願期間内に検定料を納入してください)

2) 提出書類

☐ 受験票・受験票送付用住所 (様式 1)
☐ 入学志願票 (様式 2) ※希望指導教員の記入については、専任教員 2 名以内を記入してください (入学案内参照)。 ※選択する予定のプログラム (「修士 (M.A.) プログラム」「博士 5 年 (Ph.D.) プログラム」のいずれか) を記入してください。 ※＜秋季＞入試を受験する方は、受験科目の専門・選択科目欄に、「試験内容」にある 5 科目から選択した 2 科目を記入してください。ただし、経済理論のみ、経済政策のみの 2 科目を選択することはできません。
☐ 入学試験面接カード／履歴書 (様式 3) ※選択する予定のプログラム (「修士 (M.A.) プログラム」「博士 5 年 (Ph.D.) プログラム」のいずれか) を記入してください。 ※研究テーマを記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員 2 名以内を記入してください (入学案内参照)。
☐ 卒業 (見込) 証明書 1 通
☐ 成績証明書 1 通 ※編入学・学士入学している方は、編入学・学士入学前の成績証明書 1 通も提出してください。 ※証明書氏名が現在の氏名と異なる方は、氏名変更を証明するもの (戸籍抄本等) 1 通を添付してください。
☐ 英語能力に関する証明書 (原本) 1 通 ＜秋季＞入試を受験する方で、筆記試験「英語」の受験の免除を申請する方。 ＜春季＞入試を受験する方は、必ず提出してください。 TOEFL® (PBT) 500 点以上、TOEFL® (iBT) 61 点以上、TOEIC® 590 点以上。 (日本にて受験した場合にのみ有効。ただし IP 試験は不可)、英語検定試験準 1 級以上のいずれか 1 つ ※英語検定試験以外は、入試日から起算して過去 2 年以内に受験したものに限りします。
☐ 経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績 (B+以上) に関する証明書 (原本) 1 通 ＜秋季＞入試を受験する方で、筆記試験「専門科目」の受験の免除を申請する方。 ＜春季＞入試を受験する方は、必ず提出してください。 ※入試日から起算して過去 2 年以内に受験したものに限りします。
☐ 住民票 (外国人志願者のみ提出、市区役所・町村役場発行のもの) 1 通 ※短期滞在ビザで入国しているなど「住民票」が提出できない場合のみ、パスポートの写し (写真および旅券 No. がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ) を代わりに提出してください。
☐ 学士学位取得 (見込) 証明書 (外国の大学卒業 (見込) の方のみ) 1 通

3) 出願方法

- 提出書類一式を①2016 年度入試要項 (一式) を入手された方は所定の封筒により、②大学院HPから指定書式をダウンロードされた方は各自で封筒をご用意の上、同じくダウンロードした封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に大学院事務部まで郵送 (速達簡易書留) してください。提出書類は返却しないので注意してください。
- 出願は締切日消印有効とします (厳守)。

■ 試験内容（筆記試験＜秋季＞）

※春季入試は筆記試験を実施しない代わりに、英語能力証明書、経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績証明書の提出が必要となります。

10:00～11:30 英 語 ※辞書参照不可 以下のいずれか1つを証明できるもの（原本1通）を提出した方は、英語の試験を免除します。 ※英語検定試験以外は、入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りです。 TOEFL®(PBT)500点以上 TOEFL®(iBT)61点以上 TOEIC®590点以上（日本にて受験した場合にのみ有効。ただしIP試験は不可） 英語検定試験 準1級以上 ☆TOEFL®、TOEIC®は、米国Educational Testing Service(ETS)の登録商標です。	13:00～15:00 専門科目 <table><tr><td>経済理論Ⅰ（マル経）</td><td rowspan="5">}</td><td rowspan="5">から2科目を選択</td></tr><tr><td>経済理論Ⅱ（近経）</td></tr><tr><td>経済史</td></tr><tr><td>経済政策A（マル経）</td></tr><tr><td>経済政策B（近経）</td></tr></table> ただし、経済理論のみ、経済政策のみの2科目を選択することはできません。 （入学志願票（様式2）「受験科目欄」に選択した科目を記入してください） 以下を証明できるもの（原本1通）を提出した方は、専門科目の試験を免除します。 ※入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りです。 経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」B+以上	経済理論Ⅰ（マル経）	}	から2科目を選択	経済理論Ⅱ（近経）	経済史	経済政策A（マル経）	経済政策B（近経）
経済理論Ⅰ（マル経）	}	から2科目を選択						
経済理論Ⅱ（近経）								
経済史								
経済政策A（マル経）								
経済政策B（近経）								

※受験者は試験開始**15分前**までに必ず試験会場に入室してください。

※試験時間中の途中退席はできません。

経済学研究科

2. 外国人入試

■ 受験資格

7、8ページを参照して、必ず受験資格をご確認ください。資格がない場合「外国人入試」に出願できません。

■ プログラムの選択について

経済学専攻志願者は選択する予定のプログラム(「修士(M.A.)プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を、各様式のコース欄に記入してください

■ 入試日程

< 秋 季 > ※研修生との併願制度：なし

※第一次試験(筆記試験)を実施しますが、日本語能力証明書、経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績証明書の提出により筆記試験が免除になる場合があります。

出 願 期 間	2015年9月9日(水)～9月16日(水)	
第一次試験日 (筆記試験)	2015年10月11日(日)	試験科目・時間は、試験内容の項参照 試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします 受験票は、試験日の1週間前迄には発送します
一次合格発表	2015年10月11日(日) 16:00	大学院棟1階外ガラス掲示板
第二次試験日 (口述試験)	2015年10月11日(日)	一次合格発表後に実施します
最終合格発表	2015年10月14日(水) 10:00	発表方法は、第二次試験時にお知らせします
入学手続期間	2015年10月15日(木)～10月23日(金)	

< 春 季 > ※研修生との併願制度：なし

※秋季入試とは異なり、筆記試験を実施しません。出願する場合は、日本語能力証明書、経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績証明書の提出が必要となります。

出 願 期 間	2016年2月3日(水)～2月10日(水)	
口 述 試 験 日	2016年2月27日(土)	試験会場・試験時間等は、後日発送する受験票でお知らせします(10:00～開始を予定) 受験票は、試験日の1週間前迄には発送します
最終合格発表	2016年3月2日(水) 10:00	発表方法は、口述試験時にお知らせします
入学手続期間	2016年3月3日(木)～3月11日(金)	

■ 出願手続きについて

「出願に際しての注意事項」は入試要項の P.13 および大学院HPに、指定様式は入試要項 P.127 以降および大学院HPに掲載しています。

1) 入学検定料 35,000円(出願に際しての注意事項を参照の上、出願期間内に検定料を納入してください)

2) 提 出 書 類

☐ 受験票・受験票送付用住所(様式1)
☐ 入学志願票(様式2) ※選択する予定のプログラム(「修士(M.A.)プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください(入学案内参照)。
☐ 入学試験面接カード／履歴書(様式3) ※選択する予定のプログラム(「修士(M.A.)プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください(入学案内参照)。 ※研究テーマを記入してください。

※提出書類、次頁へ続く

☐ 卒業（見込）証明書 1通	各種証明書の提出にあたり、必ずP.13の「出願に際しての注意事項」を参照ください。
☐ 成績証明書 1通 ※ 編入学・学士入学している方は、 編入学・学士入学前の成績証明書1通も提出してください。	
☐ 学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業（見込）の方のみ）1通	
☐ 研究計画書（様式4） 日本語または英語で記載する。日本語の場合は2,000字程度、英語の場合は800ワード程度で記載してください。	
☐ 日本語能力に関する証明書(原本) 1通 ＜秋季＞入試を受験する方で、筆記試験「日本語」の受験の免除を申請する方。 ＜春季＞入試を受験する方は、必ず提出してください。 日本留学試験(日本語) 450点満点中250点以上、日本語能力試験N1合格、J.TEST実用日本語検定「A-Dレベル」 1,000点満点中700点以上のいずれか1つ ※日本語能力試験以外は、入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りします。 ※日本語能力試験は、2010年改訂以降の試験のみ有効。	
☐ 経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績（B+以上）に関する証明書(原本) 1通 ＜秋季＞入試を受験する方で、筆記試験「専門科目（経済学）」の受験の免除を申請する方。 ＜春季＞入試を受験する方は、必ず提出してください。 ※入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りします。	
☐ 住民票（市区役所・町村役場発行のもの）1通 ※短期滞在ビザで入国しているなど「住民票」が提出できない場合のみ、パスポートの写し（写真および旅券No.がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ）を代わりに提出してください。 ※外国に居住する者（外国人入試受験資格2項に該当する者）は、外国の住民票もしくはそれに相当するものを提出してください。	

3) 出願方法

- (1) 提出書類一式を①2016年度入試要項(一式)を入手された方は所定の封筒により、②大学院HPから指定書式をダウンロードされた方は各自で封筒をご用意の上、同じくダウンロードした封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に大学院事務部まで郵送(速達簡易書留)してください。提出書類は返却しないので注意してください。
- (2) 出願は締切日消印有効とします(厳守)。

■ 試験内容(筆記試験＜秋季＞)

※春季入試は筆記試験を実施しない代わりに、日本語能力証明書、経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」の成績証明書の提出が必要となります。

10:00～11:30 日本語 以下のいずれか1つを証明できるもの(原本1通)を提出した方は、日本語の受験を免除します。 ※日本語能力試験以外は、入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りします。 ※日本語能力試験は、2010年改訂以降の試験のみ有効。 日本留学試験(日本語) 450点満点中250点以上 日本語能力試験 N1合格 J.TEST実用日本語検定「A-Dレベル試験」 1,000点満点中700点以上	13:00～14:30 専門科目(経済学) 以下を証明できるもの(原本1通)を提出した方は、専門科目の受験を免除します。 ※入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りします。 経済学検定試験「EREミクロ・マクロ」B+以上
--	--

- ※受験者は試験開始15分前までに必ず試験会場に入室してください。
- ※日本語の辞書参照については、当日試験開始時に指示するので、念の為辞書を持参してください。
- ※辞書参照可の場合でも、電子辞書の使用は認めません。
- ※試験時間中の途中退席はできません。

経済学研究科

3. 社会人入試

■ 受験資格

8ページを参照して、必ずご自身の受験資格をご確認ください。

■ プログラムの選択について

経済学専攻志願者は選択する予定のプログラム(「修士 (M.A.) プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を、各様式のコース欄に記入してください。

■ 入試日程

< 秋 季 > ※研修生との併願制度：なし

出願期間	2015年9月9日(水)～9月16日(水)	
口述試験日	2015年10月11日(日)	試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします 受験票は、試験日の1週間前迄には発送します
最終合格発表	2015年10月14日(水) 10:00	発表方法は、口述試験時にお知らせします
入学手続期間	2015年10月15日(木)～10月23日(金)	

< 春 季 > ※研修生との併願制度：なし

出願期間	2016年2月3日(水)～2月10日(水)	
口述試験日	2016年2月27日(土)	試験会場は、後日発送する受験票でお知らせします 受験票は、試験日の1週間前迄には発送します
最終合格発表	2016年3月2日(水) 10:00	発表方法は、口述試験時にお知らせします
入学手続期間	2016年3月3日(木)～3月11日(金)	

■ 出願手続きについて (秋季・春季共通)

「出願に際しての注意事項」は入試要項の P.13 および大学院HPに、指定様式は入試要項 P.127 以降および大学院HPに掲載しています。

1) 入学検定料 35,000円 (出願に際しての注意事項を参照の上、出願期間内に検定料を納入してください)

2) 提出書類

☐ 受験票・受験票送付用住所 (様式1)
☐ 入学志願票 (様式2) ※選択する予定のプログラム(「修士 (M.A.) プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください (入学案内参照)。
☐ 入学試験面接カード／履歴書 (様式3) ※選択する予定のプログラム(「修士 (M.A.) プログラム」「博士5年(Ph.D.)プログラム」のいずれか)を記入してください。 ※研究テーマを記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください (入学案内参照)。
☐ 卒業 (見込) 証明書 1通
☐ 成績証明書 1通 ※編入学・学士入学している方は、編入学・学士入学前の成績証明書1通も提出してください。 ※証明書氏名が現在の氏名と異なる方は、氏名変更を証明するもの(戸籍抄本等)1通を添付してください。
☐ 研究計画書 (様式4) ※出願理由・研究目的・研究テーマ・研究計画を詳しく記入してください。 ※希望指導教員の記入については、専任教員2名以内を記入してください (入学案内参照)。

☐ 住民票（外国人志願者のみ提出、市区役所・町村役場発行のもの）1通 ※在留資格が留学の場合は、入学が許可されないので注意してください。 ※短期滞在ビザで入国しているなど「住民票」が提出できない場合のみ、パスポートの写し（写真および旅券No.がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ）を代わりに提出してください。
☐ 学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業（見込）の方のみ）1通
☐ その他 コピー3部 すでに研究論文等で実績を示すものがあれば提出してください（志望専攻名と氏名を記入のこと）。

3) 出 願 方 法

- (1) 提出書類一式を①2016 年度入試要項（一式）を入手された方は所定の封筒により、②大学院HPから指定書式をダウンロードされた方は各自で封筒をご用意の上、同じくダウンロードした封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に大学院事務部まで郵送（速達簡易書留）してください。提出書類は返却しないので注意してください。
- (2) 出願は**締切日消印有効**とします（厳守）。

■ 試 験 内 容

10：00～	書類審査および口述試験 口述試験において英語能力確認のための質問を行うこともあります
--------	---